

総合型地域スポーツクラブ「彦クラブ」の設立準備委員会が催したスーパーカロムの大会(彦根市・城陽小)

スポーツ親しむ場に

彦根に「総合型地域クラブ」2月発足

彦根市でスポーツの普及指導にかかわる市民が、市内で2番目の総合型地域スポーツクラブ「彦クラブ」の設立準備を進めている。来年2月に発足し、スポーツ少年団や部活動

に入っていない子どもたちや、体力に衰えを感じる大人がスポーツを親しめる場を設け、彦根発祥の生涯スポーツ「スーパーカロム」の普及にも取り組む。

「スーパーカロム」普及も

□□市内で2番目□□

小中学生らにサッカーや陸上を教えたり、スーパーカロムを普及する指導者約10人。昨年に設立準備委員会を発足済みで、近く運営母体を設ける。

当初は市内各地でスポーツの体験イベントを催す。その後、彦根総合運動場のほか、体育施設がある市内の小

中学校、高校と連携しながら、夏休みや冬休みに教室などを行う。指導者が不足する部活動への講師派遣も検討するという。

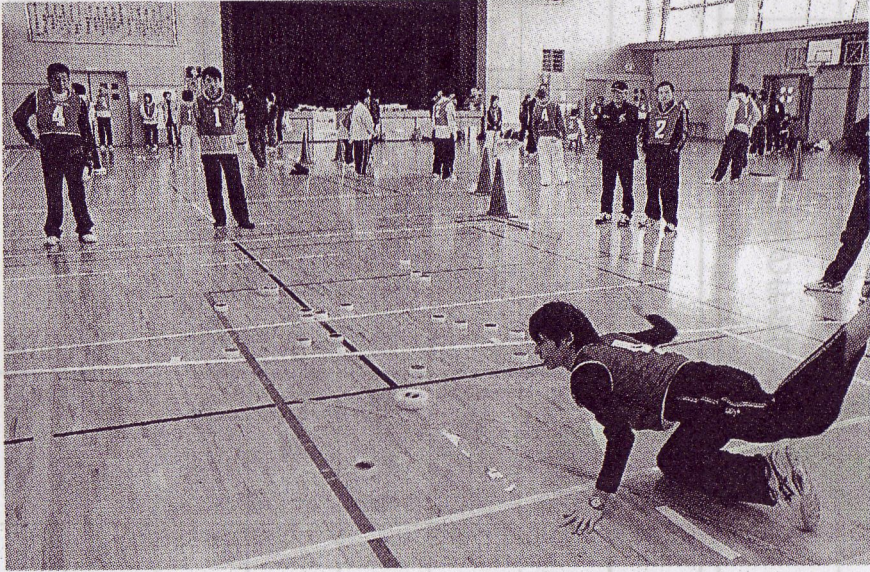
準備委員会は、12月12日に初回の体験イベントを同市の城陽小で催し、市民約60人が手玉を投げてバックをはじき飛ばすスーパーカ

ロムを楽しんだ。

総合型地域スポーツクラブは県内に43団体ある。彦根市内で最初の聖泉スポーツクラブは、聖泉大が中心となり、ホッケーで近くの小中高と大学が練習面で連携するなど、競技レベルの向上や地域ま

ちおこしを進めている。設立準備委の田村聡代表(41)は「競技レベルの向上より、初心者でもスポーツを楽しめる環境づくりに取り組みたい。スポーツ少年団や行政にも協力を呼びかけて活動の輪を広げたい」と話している。

(日山正紀)



飲酒運転 やめて!

県警が募集

小学生ポスター

県警本部交通企画課は、県内の小学生を対象に「飲酒運転をやめようポスター」を募集